

会計監査人候補者の選定に係る公募型プロポーザルの募集案内

財団法人茨城県中小企業振興公社（以下「公社」という。）では、会計監査人候補者の選定に係る公募型プロポーザル（以下「プロポーザル」という。）を実施するに当たり、次のとおりプロポーザルへの参加者を募集します。

1 会計監査人業務の概要

(1) 業務名

公社が公益財団法人の認定による移行登記の日（平成24年4月1日を予定）から行う会計監査人業務。

(2) 業務内容

公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律（平成18年法律第49号）第23条の規定に基づき、計算書類（貸借対照表、正味財産増減計算書）及びその附属明細書、財産目録、キャッシュフロー計算書を監査し、会計監査報告を作成する。

(3) 任期

公社が公益財団法人の認定による移行登記の日から、選任後1年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時評議員会の終結の時まで。

(4) 提案する見積費用の上限額

2,772,000円（消費税及び地方消費税を含む。）

2 プロポーザルに参加する者に必要な資格

次のいずれにも該当することが必要です。

(1) 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律（平成18年法律第48号）第68条に規定する資格を有すること。

(2) 水戸市内に事業所等の営業拠点を有すること。

3 企画提案書の提出に関する事項

(1) プロポーザルに参加しようとする者は、ア～エの定めるところにより、プロポーザル参加申込書及び企画提案書を提出してください。

ア 提出部数 プロポーザル参加申込書1部、企画提案書6部

イ 提出期限 平成23年7月21日（木）午後5時まで

ウ 提出場所 6のとおり

エ 提出方法 持参又は郵送（書留郵便に限る。）

(2) プロポーザルに係る次の書類は、公社ホームページからファイルをダウンロードすることができます。

[ア プロポーザル参加申込書](#)

イ 企画提案書

(3) 企画提案書の作成に当たっては、ア～カの事項に留意してください。

ア 企画提案書は、公社が示す様式に基づき作成してください。

なお、記載するスペースが足りない場合は、行を適宜追加してください。また、別途資料を添付することも可能です。

イ 提案内容は、専門的な知識を持たない者でも理解できるよう、なるべく分かりやすい表現で簡潔に記載してください。

ウ 用紙の大きさはA4版、縦、横書き、左綴じとします。ただし、必要に応じてA3版の折り込みも可能とします。

エ 作成に当たっては、手書き、ワープロのどちらでも構いません。

オ 提出期限以降における企画提案書の差し替え及び追加等は認めません。

カ 企画提案書は、1事業所1提案とします。

4 審査による選定方式

提出された企画提案書については、あらかじめ定めた審査基準及び審査方法により評価し、最良の提案をした者を会計監査人候補者として選定します。

(1) 審査基準

評価項目	評価の視点	配点
1 監査業務等実績	・会計監査人業務実績 ・会計監査人業務以外での関与実績	20
2 監査業務内容	・監査方針 ・監査計画及び監査方法 ・監査体制 ・業務支援	40
3 監査費用	・会計監査人業務の見積費用	30
4 その他	・その他提案事項	10
合計	—	100

(2) 審査方法

ア 上記の審査基準によりプロポーザル審査委員会において審査を行い、もっとも得点の高い者を最良の提案者として決定します。

イ 最高得点者が2者以上いる場合は、評価内容を総合的に勘案し、プロポーザル審査委員会委員全員の合意の下に最良の提案者を決定します。

5 その他

(1) プロポーザルへの参加に要する費用は、プロポーザル参加者の負担とします。

(2) 提出された書類は返却しません。

(3) 企画提案書についてヒアリングを実施する場合があります。

(4) 提出された企画提案書及び審査結果については、公正性、透明性を期すために公表することがあります。

(5) 公社の概要は、ホームページに掲載していますので、企画提案に当たっての参考としてください。(<http://www.iis-net.or.jp/guide/guide.php>)

6 公募型プロポーザルに関する問合せ先

〒310-0801

水戸市桜川2-2-35 茨城県産業会館9階

財団法人茨城県中小企業振興公社 総務企画課

TEL 029-224-5317

FAX 029-227-2586

Mail info@iis-net.or.jp